

キャラクター名
大橋 三葉 (おおはし みつば)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス パロール	ワークス	ビジネスマン	カヴァー	研究者
オプション		年齢	30	性別	男性
覚醒	感染	衝動	解放	初期侵食率	32 %
出自	結社の一員	経験	多忙	邂逅	ベラドンナ

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	0	0	1			1	行動値	6
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	6
精神	3	1	0			4	戦闘移動	11
社会	4	0	0			4	全力移動	22

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC			交渉		1
回避			知覚			意志	1		調達		1
運転:	2		芸術:			知識:			情報:ウェブ		1
運転:			芸術:			知識:			情報:UGN		1
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
甘美なる毒	R C	6r+10		20		アシッドボール (5) +マルチアウェイ (15)
甘美なる毒@100	R C	10r+12		24		アシッドボール (6) +マルチアウェイ (18)

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
思い出の一品	
コネ: UGN	
コネ: 嗜好きの友人	
コネ: ハッカー	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
奇妙な隣人<ストレンジネイバー>	P	N		
ベラドンナ	P 執着	N 食傷		
瀬崎源一郎	P 連帯感	N 隔意		
越智 哲太	P 連帯感	N 猜疑心		
不破	P 好奇心	N 無関心		
小熊 大河	P 連帯感	N 脅威		
??? (RHO)	P	N		

最大財産P: 10 残り財産P: 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ソラリス	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果:	C値を-LV(下限値7)							
アシッドボール	5	2	メジャー	視界	-	対決	-	
効果:	【RC】攻撃力+LVの射撃攻撃を行う。装甲値を-5してダメージを算出							
マルチアウェイ	5	2	メジャー	-	-	対決	リミット	
効果:	【アシッドボール】攻撃力LVx3、ガード値を-10							
紡ぎの魔眼	2	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	判定ダイス+LV個、1ラウンド1回							
オリジン:レジェンド	5	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果:	シーンの間、【精神】を使用した判定の達成値を+LVx2							
細菌環境操作	★	-	メジャー	視界	シーン(選択)	自動	-	
効果:	細菌環境を操作するエフェクト							
ポケットディメンジョン	★	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果:	空間をねじ曲げて、あり得ないはずの空間を作り出すエフェクト							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

神城グループに所属するオーヴァード。
元々パイオ関連の部門で働いていた非オーヴァードだったが、レネゲイドに関する研究を行う部門から逃亡したレネゲイドビーイング<ベラドンナ>と遭遇し、共生されたことにより覚醒。
彼女に大層気に入られて共生されてしまった大橋は、表向きは今まで通りの研究者として、裏ではレネゲイドに関する研究者として立ち回ることになった。最初こそ<ベラドンナ>の存在に驚き戸惑ったが、持ち前の好奇心と研究心の強さによって割とすぐに慣れた。
「彼女」と呼ぶので傍からは恋人がいると思われがちだが、実際はそんな甲斐性はない(いない)。
やや仕事馬鹿のふしがあり、研究は趣味でもある。
好きなことを始めると周りが見えなくなるタイプ。
見てくれは悪くないのだが、身だしなみへの気回しは疎かになりがち。
<ベラドンナ>
大橋に共生しているため姿は見えないが、草の体の美しい女性のようなレネゲイドビーイング。
起源は植物ではなく、「人を感せず妖艶な魔物のベラドンナ」、つまりレジェンドである。
実験体としてあまりいい扱いを受けていなかったところ、初めて彼女を見た大橋が「美しい」と素直な感想を述べたことにたいく感動し、共生することを(勝手に)決めた。
大橋が楽しそうに植物の手入れをしていると少しスネる。